

＜校務利用＞ ④ 通級での指導を充実させるためのアイデアを生み出す



中学生の通級指導をしています。その生徒はその場の状況を読み取れず、的外れな発言をしてしまうことが多いです。例えば、それまでの経緯を考えたら「この人は～だから今怒っているのだな」と他の子が分かる状況でもその生徒だけわかりません。そこで、短い物語を読んで、登場人物の感情などを読み取るトレーニングをさせたいです。文章と問題文をいくつか考えてもらえませんか？



物語1：図書館での出来事

物語: 太郎くんは、楽しみにしていた本を借りようと図書館に行きました。しかし、探していた本が見つかりません。何度も書架を何度も見返しますが、どこにもありません。太郎くんは焦り始め、つい大きな声で「この本、どこにあるの!」と叫んでしまいました。すると、周りの人がみんな太郎くんの方を見て、静かにするように注意してきました。

考えてみよう:

1. 太郎くんはなぜ大きな声を出してしまったのでしょうか？

探している本が見つからなかったから

2. 周りの人はなぜ太郎くんに注意したのでしょうか？

図書館は静かに過ごさないといけない場所だから

3. このとき、太郎くんはどうすればよかったのでしょうか？

指導のアイデアを生み出すために生成AIを活用している場面

通級指導の担当者が、生成AIを活用してある生徒が課題を乗り越えるための指導を充実させたいという問題を解決した。